

2014 年度 第 6 回 理事会報告

開催日時：2015 年 03 月 08 日（日） 13：30 ～ 16：30

開催場所：株式会社国際文献社 高田馬場会議室（東京都新宿区高田馬場 4-4-19）

I. 会長挨拶

岩田会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

岩崎晋也総務担当理事より、岩田正美会長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第 43 条」に規定されている要件を充足したので「2014 年度第 6 回理事会」を開催するとの宣言があった。

なお、定款第 47 条に則り、岩田正美会長、市川監事、副田あけみ副会長を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第 1 号議案 入会審査および退会者希望者について

総務担当岩崎理事より配布資料及び回覧資料に基づき説明がなされた。審議の結果、申込者 32 名全員の 2015 年度入会が満場一致で承認された。今回の審査後、2014 年度末時点での会員数は 5,064 名となることが確認された。

第 2 号議案 2015 年度事業計画案および予算案

2015 年度事業計画案について総務担当岩崎理事より資料に基づき説明がなされた。各委員会および地域ブロックより提出された事業計画案を運営委員会にて事前に確認を行ったことが報告された。2015 年度予算案について財務担当秋元理事より説明がなされた。2014 年度から大きな予算案の変更はないということが報告された。

第 3 号議案 2015 年度総会の議案書（案）

総務担当岩崎理事より説明がなされた。国際文献社の問題については、監査報告のところで報告する予定との提案があり、承認された。

第 4 号議案 大会運営委員会委員の委嘱と解嘱について

研究担当山縣理事より配布資料に基づき説明がなされた。5 号委員として 2016 年度開催校の佛教大学より 2 名の委嘱、3 号委員であった早稲田大学の 3 名の解嘱について提案があり、承認された。

第 5 号議案 名誉会員推挙

総務担当岩崎理事より配布資料に基づき提案がなされた。更に岩田会長より両名の功績について補足説明があった。本件については、満場一致で承認された。両名に承諾いただいた場合には 2015 年度定時社員総会にて承認を得ることが確認された。

第 6 号議案 韓国社会福祉学会自由研究発表者の選定

国際学術交流促進委員会担当横山理事より概要の説明がなされた。本件については、事後承認とはなるが、満場一致で承認された。

第 7 号議案 外部監査について

財務担当秋元理事より説明がなされた。外部監査の法的根拠、効果等について検討した結果、2014 年度期末監査より公認会計士の陪席が提案され、満場一致で承認された。

第 8 号議案 2014 年度事業報告書・決算書の提出について

事業報告書および地域ブロックの決算書の提出について総務担当岩崎理事より説明がなされた。書式は例年通りとし、2015 年 4 月 20 日を提出期限とした。

第 9 号議案 第 63 回春季大会、秋季大会プログラムについて

研究担当山縣理事より第 63 回春季大会について配布資料に基づき、テーマ・構成・進捗状況についての説明がなされた。また、鬼崎大会実行委員長より、第 63 回秋季大会の詳細についてプログラムをもとに説明がなされた。ポスターセッションの当日配布資料の確認を含めて、第 63 回秋季大会での方針は大会開催校と山縣理事で検討することが確認された。

春季大会で、シンポジストと新名誉会員を招いた懇親会を開催することが承認された。

第 12 回フォーラムについて、関西ブロックより、2015 年度第 1 回理事会にて企画を提案していただくこととなった。

第 10 号議案 補正予算について

財務担当秋元理事より説明がなされた。選挙事業のための特別会計を廃止し、一般会計に組み込むことの提案がなされ、承認された。また、次年度以降から、補正予算を審議する時期を 12 月開催の理事会とする提案があり、満場一致で承認された。

第 11 号議案 その他

・学会賞審査委員の委嘱期間について再度確認され、2015 年度の学会賞審査委員について変更ないことが確認された。

・日本社会福祉教育学校連盟からの依頼により、岩田会長を学校連盟の監事とすることが満場一致で承認された。

IV. 報告事項

1. 都税の還付請求について

財務担当秋元理事より、都税の還付について報告がなされた。

2. 第 62 回秋季大会報告

研究担当山縣理事より報告がなされた。

3. 第11回フォーラム報告

フォーラム担当原田理事より報告がなされた。当日参加者も含め合計139名の参加者があり、おおむね好評であったことが報告された。

4. 学会報告の取り下げについて

総務担当岩崎理事より、研究倫理委員会に諮問することを運営委員会で決議した旨、報告がなされた。次いで、研究担当小澤理事より進捗等について報告された。

5. 学会財産の保全について

財務担当秋元理事より、新規口座を開設して資金を移動して保全するとの報告がなされた。

6. 国際学術交流促進委員会から報告

国際学術交流促進委員会担当横山理事より報告がなされた。留学生ワークショップを昨年初めて実施し好評を得たため、2015年度も継続して開催することが報告された。広報委員会および各地域ブロックで、HPを活用した留学生研究交流の情報提供に協力の依頼があった。

7. 広報委員会から報告

広報担当湯澤理事より、前回理事会にて承認いただいたロゴマーク募集について、学会ホームページだけでなく、専門サイトにも掲載したとの報告がなされた。また、2月4日に学会ニュース、2月19日に広報委員会だよりを発行したことが報告された。学会ホームページの地域ブロックの掲載内容をそろえるため、各地域ブロックの資料を事務局に提出するよう要請があった。

8. 機関誌編集委員会から報告

編集担当柴田理事より報告がなされた。55巻3号を11月30日付で発行したとの報告があった。英文誌は5月初旬発行予定で、今後は掲載件数が少ない場合は次年度との合併号にし、投稿者本人には、掲載許可証明書を発行することなどを検討しているとの報告があった。

9. 地方ブロックからの報告

各担当理事より配布資料を基に報告がなされた。

10. 2015年度理事会開催日程の確認

総務担当岩崎理事より報告があった。第4回、第5回の会場については未定であるため、決定次第連絡することが申し添えられた。

11. 2015年度業務委託契約について

総務担当岩崎理事より報告があった。前回理事会にて契約の継続について承認いただいており、事務手続きを進めることが報告された。本理事会終了後に捺印予定であることが申し添えられた。

12. その他（後援依頼申請、SCS従事者研究協議会、社会学系コンソーシアム、連合）

1) 後援依頼申請：総務担当岩崎理事より配布資料に基づき報告があった。

- 2) SCS 従事者研究協議会：総務担当岩崎理事より配布資料に基づき報告があった。
- 3) 社会学系コンソーシアム：副田副会長より報告があった。
- 4) 学会連合：副田副会長より口頭にて報告があった。日本学術会議社会学委員会「社会福祉系大学院のあり方に関する分科会」より、9月30日付で報告『社会福祉系大学院発展のための提案－高度専門職業人養成課程と研究者養成課程の並立を旨として－』が発刊されたので、後日配布予定である。
- 5) 広報担当湯澤理事より、中央省庁等からの周知依頼については学会ホームページで掲載することについて提案があり、承認された。

議長は、議事終了を告げ、16時10分に理事会を解散した。

以上